

第5回宇治市交通バリアフリー推進連絡会の議事概要

日時：平成23年7月8日(金)

14:00~16:00

場所：宇治市議会棟 第3委員会室

<出席者>

【委員長】

大阪大学大学院 新田 保次

【副委員長】

京都文教大学 森 正美

【市民代表】

宇治市身体障害者福祉協議会 羽野 力

宇治市連合喜老会 馬場 恒雄

宇治市社会福祉協議会 曾谷 武

【公共交通事業者】

西日本旅客鉄道(株)京都支社 又賀 重樹

京阪電気鉄道(株) 斎藤 康文

京阪宇治バス(株) 久保田 英之(代理)

京都タクシー業務センター 菅沼 道和

【行政機関】

近畿運輸局 京都運輸支局 足立 高広

宇治警察署 交通課 東郷 一広

山城北土木事務所 道路計画室 奥田 城治

大西 徹也

宇治市 健康福祉部 佐藤 政紀

宇治市 建設部 安田 修治

宇治市 都市整備部 木下 健太郎

【事務局】

都市整備部交通政策課 後藤 庸太

長谷川 昇治

安代 容明

西阪 亮

(敬称略)

【1. 委員変更の紹介】

司会者が、変更した委員(5名)の紹介。
精神障害者家族会「茶の実」の解散について報告。

【2. 開会あいさつ】

宇治市都市整備部長が、開会のあいさつ。(内容省略)

【3. 前回推進連絡会の内容確認】

事務局が、「第4回推進連絡会の議事概要」(資料-4)に基づき説明。(内容省略)

【4. 昨年度の結果、バリアフリー基本構想の総括】

事務局により、「第5回推進連絡会資料」(資料-5、6、7)に基づき説明。(内容省略)

○意見交換の概要

副委員長:資料5の中の、交通事故の発生状況の報告とバリアフリーの取組みとの関連性について教えてほしい。

事務局:前回の連絡会での、黄檗の府道と京阪との変則交差点における交通事故発生状況についての発言に対し、昨年度、この変則交差点では事故がなかったという結果報告です。しかし複雑な交差点であるため、事故以前の「ヒヤリ・ハット」ということはあったかもしれないという状況です。

副委員長:思いやり駐車区画について、実験期間が8月で終わるが、この総括と見込について教えてほしい。

事務局:思いやり駐車区画の取組みは、佐賀県の先進事例を参考に、昨年9月より1年間の期間を設け行なっている。

実験期間中は、月末の3日間1時間毎に利用台数を調査している。

今後の見込については宇治市の関係各課の調整問題や、京都府のパーミット制度の導入を踏まえ、検討する。

市民委員:バリアフリーニュースについて、思いやり駐車場も含めソフト面の結果や意見を載せ

る等工夫してほしい。

委員 長:思いやり駐車区画の評価方法が難しい。評価の方法として利用率というものがありますが、混んできたときに一般の方が停めるということがあるため、評価が難しい。

利用者側の意見や声を聞いたりしたことはあるのか。

事務局:妊婦の方から、来るまでは知らなかったが、思いやり駐車区画を利用でき感謝しているという意見をいただいた。

市民委員:肢体障がい者協会が駐車区画のマナーアップの運動をしている。

委員 長:おもしろい取り組みですから実証実験の成果を活かし次につながる検討をしてほしい。

市民委員:宇治市の肢体障がい者協会が、10年くらい前から小中学校で車イス体験と福祉の体験学習を行なっている。車イスを押す方と押してもらう方の両方を体験してもらっている。マットを敷いてバリアに見立てたり、スロープもバリアになることを体験してもらっている。障がい者マーク等についても教えている。

委員 長:すばらしい取り組みですので、引き続きお願いします。

<総括説明後>

市民委員:実現可能なルートの基本構想では選んでおり、100%達成することは予測できた。

また、遠回りになっているルートもある。

太閤堤へのルートも新たに出てきている。

副委員長:基本構想策定の時点から関わっているが、当時は太閤堤の位置づけがなかった。観光エリアの視点も変化している。

副委員長:総括として、100%達成したということは必要であるが、次のステップを考慮した見直しが必要と思う。

宇治市を7地区に分けた中で、2地区はできたが、残りの5地区も含め次の展開の進め方について意見交換を行なうべきだと思う。

また、市民が主体で作成した観光福祉マップは、市民と行政共同の取り組みであり、ひとつのモデルとなるようなすばらしいものである。

委員 長:基本構想づくりに関わったが、目標に対し100%近い達成率は非常に評価できる。

また、各事業者が努力していただき、鉄道駅、また全国的には道路は遅れているが、道路管理者も非常に努力している点を評価する。

目標を作っても達成できないことはあることなので、実施の段階で計画と施工の部門でうまく連携していたようであることも評価できる。

この会での意見に対し、毎年丁寧に対応していたし、バリアフリーニュースも内容を充実させる必要はあるものの、定期的に発行しており評価できる。

ソフト施策については、行政や事業者が行なわないとできないというものではない。自主的な市民・各種団体の取組みがある中、観光ガイドで全国に誇れるようなすばらしい取組みをされている。思いやり駐車区画についてもとりくんでいる。

肢体障害者協会による、地域や学校の体験学習、森先生も授業の中で色々取組まれており人材育成に相当貢献しているかと思う。

これまでの取組みは大変評価できるものであり、まずは合格点をあげたいと思う。

副委員長:進捗管理をする仕組みはすばらしい。今までに出た意見についてまじめに対応していた。また、取組んだからこそ見えてきた次の課題もでてきたので、連絡会として総括し市へ提出するなどできないだろうか。

委員長:目標年度までの評価をきちんと行なうこと。今後に向けた提案・意見を市長に伝えるという形で提出してはどうでしょうか。内容については、バリアフリーサイドからも全体構想を見直していく必要がある。また、新たなバリアフリー基本構想づくりが求められていると思う。宇治市の全地域を対象に、次の10年に向けたバリアフリーの進め方について検討していくことになると思う。その時点で市長に意見書なりを提出してはどうか。

副委員長:今意見交換したものを、こういう場で集まるという形ではなく委員長に一任して、皆様の意見と総括と評価を含めたものを作成し提出するのは可能でしょうか。

事務局:もちろんありがたく頂戴したいと思います。

委員長:私と副委員長にお任せいただいて、案を相談して作成し、委員の皆様に見てもらい了解を得てから、連絡会として市長に提出します。

市民委員:学校の福祉教育について、各学校によって対応が違う。ボランティアで行なっているが、交通費程度の実費は各学校でお願いしたい。

委員長:市・教育委員会として、きちんとした位置づけをしてほしいということですね。事務局を通じて伝えていただきます。

市民委員:宇治支援学校前の歩道は立派になったが、信号が歩道の真ん中にあることが少し残

念である。

ゴミの件では、歩道を占領しているゴミやゴミネットをゴミ収集の作業員の方が、少し端によけてもらうか、重しの石だけでも移動していただければありがたい。

事務局:ゴミの件では、作業員の配慮が足りないと感じますので伝えます。

副委員長:大久保駅周辺地区の重点整備地区に新しくできた宇治支援学校は、基本構想策定時になかったが、障がい者が学ぶ大きな拠点校であるため、すぐにできることについて対応してほしい。

委員長:連絡会としては今年で終わりですが、市長に向けた意見書を出すということにしますので、委員長・副委員長に一任いただいて最後に皆様に確認していただきます。

委員の皆様、順番に一言発言をお願いします。

行政機関:宇治市とは、平成16年の京阪宇治駅のバリアフリー教室、平成21年には、初めて観(近畿運輸局)光地でのバリアフリー教室を開催しました。

また、今年度から、地域公共交通維持改善事業という新しい補助メニューができました。その中で例えば、ノンステップバスを70%にするという高い設定をしています。また、バリア解消事業でネットワーク計画を地域で策定する必要が生じます。

公共交通事業者:バリアに関する問題は、整備の必要性を感じており、できるだけ取組んでいきたいと(JR西日本) 思う。様々な環境があり、事業費もかかることから、全てというわけにはいかないが、できるところから着実に整備していきたい。

公共交通事業者:三室戸駅をはじめ、順次整備を行なっている。1日乗降客数5000人以上の57駅の(京阪電気鉄道)うち、51駅が整備できている状況である。利用者数がのびない状況ではあるが、整備に取組んでいきたい。

公共交通事業者:タクシー業界では、ディーラーが開発しているワンボックスカーがあり、障がいのある(タクシー業務方が乗りやすいタクシーを考えている。また、資金繰りにもよるが、今後は電センター) 気自動車の開発についても考えていきたい。

行政機関:信号の関係の機能アップ等、可能な限り取組んでいきたい。

(宇治署)

行政機関:京都府では、宇治淀線や宇治橋通りの電線地中化や宇治式番の交差点の整備に(山城北) 取組んでいる。宇治支援学校周辺の歩道については、電柱関係を含め整備している。

また、地域との協力を求められる中、交通量が多いJR木幡駅踏切の改良工事をJRと協議し進めている。

<まとめ>

委員長:委員の皆様、この間非常に努力していただきありがとうございました。おかげさまで委員長を無事務めさせていただきました。皆様にお礼を申し上げて私の役目は終わりたいと思います。長い間ありがとうございました。

【5. 閉会あいさつ】

宇治市副市長が、閉会のあいさつ。(内容省略)